

1. 件 名：原子力事業者防災訓練の意見交換

2. 日 時：令和2年2月17日 13:30～15:45

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤専門官、川原防災専門職

(公財)核物質管理センター 東海保障措置センター

安全管理課 課長代理、その他1名

5. 要 旨

(公財)核物質管理センター 東海保障措置センターが令和2年1月21日に実施した原子力事業者防災訓練に対する当庁気付き事項及び事業者抽出課題について原因と対策への意見交換を行った。

主なものとして、以下のような意見があった。

- ・ 緊急時対策所での事故対策本部の立ち上げに時間を要し初動対応に遅れが生じた
- ・ 緊急時対策所内での情報収集のためのホワイトボードへの記載漏れがあり情報共有が十分でなかった
- ・ 法令通報及び連絡FAX文に誤字等が散見され正確性に欠けていた
- ・ 緊急時対策所内において、備え付け資料の活用した設備の稼働状況対応戦略についての検討確認が十分でなかったことから誤認識が生じた

原子力規制庁より、これら意見を踏まえ、課題事項に対する原因について深掘りするとともにその対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

6. その他

配布資料：

資料－1 訓練課題対応資料